

RENOVATION 2017

ロゴマークに込められた、企業ビジョン

企業名、企業ロゴマークには各社の歴史や企業目的が反映されている。
今回取材した数社から、ロゴマークについてコメントをいただいた。
各社の熱い姿勢と深いメッセージが伝わってくる。



吉原住宅有限会社 / 株式会社スペースRデザイン

『エンジョイ、レトロビル! 未来のピンテージ不動産を創る』私たちは経年物件を「ピンテージ不動産」へとプロデュースする研究開発型の企業です。築100年を目指し、最先端・ユニーク・開かれているをキーワードにブランディング。所有者・入居者・まちの人のためのランドマークへと育てます。



丸八不動産株式会社

当社グループは2012年の本社移転を機に企業ロゴマークを統一しました。「8」をイメージした縦並びの2つの「8」。フォントはありふれたものにみえますがその「普遍的な良さ」を当社グループも大事にして「当たり前」のものを「当たり前」にできる企業グループでありたいと思っています。



株式会社ビルスタジオ

三角形は全てのかたちの基となるもので三角形がたくさんあれば平面立体問わず、どんなかたちでもなります。当社はクライアントの欲求と地域性、時代情勢などから、どのような形にも変化していける柔軟性を持ちつつ、根本を忘れない一貫性を持ち合わせる存在として成長していきます。



NPO法人尾道空き家再生プロジェクト

石段や坂道の多い尾道の坂の町の空き家をイメージして、坂の町に移住してきてくれたアーティストの小野 環さんがデザインしてくれました。空き家の再生を通して、人の近いコミュニティや懐かしい町並みなど尾道の魅力を次世代に繋げていきたいと考えています。



株式会社リブラン

リブラン (livlan) は、Live=生きる、Land=土地、大地の合成語で、土地を活かす、その土地に生きる(住まう)という意味を込めています。緑は自然を表現し、赤は緑を育て育む太陽であり、ハートであり情熱の赤を表し、不動産業が新しい命を創造する願いを込めています。



株式会社フォレストコーポレーション

大地にしっかり根をはった木。その1本1本が集まり森(フォレスト)になるように、社員一人ひとりが大地に踏ん張り力を合わせてより大きな力を生み出し、信州の景観や風土に合った家づくりや街づくりを提案することによって、信州の住文化を高め社会に貢献する企業を目指します。



日本財託グループ

私たちの行動指針の一つである「愚直に謙虚に働き、感謝の気持ちを忘れない」そして、「まめまめしくまめに努める」という想いを『まめ』のロゴマークに込めました。まめのロゴマークは社章にも用いており、普段から社員全員が身に付け、想いを共有するようにしています。



株式会社エスエストラスト

サッカーチームのエンブレムをモチーフに、社員が一丸となり同じ目標に突き進む姿を表現しています。百獣の王であるライオンは八王子代表を目指し、8つの星は、八王子の“8”の意味を込めました。コーポレートカラーは、赤い炎より高温になる青い炎のイメージで秘めた熱さを伝えます。



千歳不動産株式会社

お客様と当社とを二つの「円」で表し、半分ずつ重ね合わせて一つの「楕円」を描き、お客様と当社が寄添う形を表したものです。楕円の中の図柄は不動産の「不」の象形文字であり、毛筆で書いた横線は歴史や伝統、角ゴシックで書いた線は新しさや進歩を表し、それらを重んじる社風を表現しています。



有限会社東郊住宅社

オレンジは元気・活気を表します。シルバーは広がり・鋭さを表します。当社は元気に生き生きと広く、時には、冷たく・困難な状況に挑み、切り開いていくというメッセージを込めています。



郵船不動産株式会社

不動産はハード面だけではなくソフト面の対策をバランス良く行う、テナントとのコミュニケーションを高め (Face to Face & Heart to Heart)、お互いにwin-winの関係となり、その物件が持つ性能を最大限に引き出す「ソフト力によるValue up」に挑戦。



NTT都市開発ビルサービス株式会社

「Blue Crystal」(シンボル名)は、当社のコーポレートスローガン「誠実に、革新的に」を表しています。信頼を象徴するブルーは、お客様への誠実な姿勢を、多面体のフォルムは、未来を見据えた革新的なまちづくりと、人々の輝く笑顔を表現しています。